

## 《林業相談室からの報告》

### なんというきのこですか！

佐 藤 瑛

“自然食”とか“野趣に親しむ”といった自然指向を反映して，林業試験場に寄せられる相談の中でも，きのこに関するものが多くなっています。

その内容は，野生きのこの鑑別，栽培法，病虫被害，種菌の培養法，薬用効果など広範囲にわたっていますが，中でも多いのが現物を持参した鑑別相談です。

昭和 61 年に相談のあったきのこの種類については，表 - 1 のとおりで，野生きのこの発生は 5 月下旬から 10 月下旬まで連続していることがわかります。

表 - 1 野生きのこの鑑別相談

月日	きのこ名	採取場所	月日	きのこ名	採取場所
5月23日	ヒラタケ	不明	9月30日	ホテイシメジ( )	不明
	エノキタケ	"		フウセンタケモドキ	"
28日	アミガサタケ	トドマツ林内		サクラシメジ	"
31日	アミヒラタケ	ヤチダモ倒木		ドクベニタケ	"
6月2日	ヒラタケ	林内倒木		イッポンシメジ(x)	"
6日	シメジモドキ(ハルシメジ)	ツカマドの根際		ヌメリスギタケモドキ	ヤナギ枯木
7月8日	オニフスベ	砂利道の路肩		ツチスギタケ	不明
30日	キヒダタケ	ツカマド 枯木	10月1日	ハツタケ	不明
8月6日	スギヒラタケ	トドマツ古株		オトメノカサ	"
9月1日	シロオオハラタケ	草地		ベニタケ	"
10日	ホンシメジ	不明		カイメンタケ	古株
	キツネノチャブクロ	"		キツネノチャブクロ	不明
	シロカノシタ	林内地上	2日	ホンシメジ	"
29日	チャナメツムタケ	カラマツ林		キヌメリガサ	"
	コガネタケ	不明		オシロイシメジ( )	"
	オシロイシメジ( )	"		ムラサキシメジ	トドマツ林
	ハイイロシメジ( )	"		ヒラタケ	不明
	ハタケシメジ	"		ヌメリスギタケモドキ	"
	ハツタケ	"		イタチタケ	"
	カノシタ	"	3日	オシロイシメジ( )	"
	ヤギタケ	"	24日	ヤマイグチ	"
			28日	オオワライタケ(x)	ミズナラ枯木
				エノキタケ	不明

これらの背景もあって，10月19日に浦河町で開催した「移動林業試験場」では，「きのこ教室」を企画しました。この催しには，地元の営林署，森林組合など多くの方々の協力を得て，時期おくれにもかかわらず，70種類を超える野生きのこを採集・展示することができ，来場者からたくさんの質問や相談を受けてにぎわいました。

## 毒きのこの見分け方

鑑別相談の大半は、毒きのこの見分け方ですが、昔からの誤った言い伝えを信じている方が多いのには驚ろかされます。その主なものは次のとおりですが、これらは全く根拠がありません。

〔誤った言い伝え〕

- 縦に裂けるものは食べられる。
  - 毒きのこは美しく、食べられるきのこはおとなしい色。
  - 臭いの良いものは食べられる。
  - ナメクジや虫のついているものは食べられる。
  - 猫に食わせて平気だったら大丈夫。
  - 油料理にすれば大丈夫。
  - ナスと一緒に煮れば毒が消える。
  - 煮汁に銀のサジを入れて、黒変しなければ大丈夫。
  - 塩づけにすれば食べられる。
  - 乳汁の出るものは毒。
  - 色の変わるものは毒。
- 等々です。

それでは、「安心してきのこを食べるにはどうすれば良いか」ということになりますが、当試験場の村田樹病科長は著書「原色北海道のきのこ——その見分け方・食べ方」の中で次のように述べています。

### 大ざっぱな毒きのこ除外法

- 1 茎にツボのあるきのこは食べない。——テングタケの仲間を食べない。
- 2 茎を裂いたとき、茎の肉に黒いシミのあるきのこは食べない。——ツキヨタケを食べない。
- 3 ヒダがピンク色をしたきのこは食べない。——イッポンシメジの仲間を食べない。
- 4 苦い味のするきのこは食べない。——ニガリワリタケ、オオワライタケを食べない。
- 5 かさや茎に絹糸状の光沢やささくれがあり、ヒダがサビ褐色のきのこは食べない。——アセタケの仲間を食べない。
- 6 ヒダに汚褐色のシミがあり、青臭いにおいのするきのこは食べない。——カキシメジの仲間を食べない。
- 7 頭部が脳みそ状で、赤褐色のきのこは食べない。——シャグマアミガサタケを食べない。
- 8 かさに小さい赤色鱗片があり、ヒダが淡黄色のきのこは食べない。——サマツモドキを食べない。

9 全体白色で、ヒダが茎に垂れたきのこは食べない。——シロヒメカヤタケの仲間を食べない。

以上のことを用心すれば、道内におけるきのこ中毒はほとんど防ぐことができます。また、参考までに「北海道の主要な毒きのこの見分け方」を図 - 1 に示しました。これらを参考にして、大いに“野趣”と“味覚”を満喫してもらいたいものです。

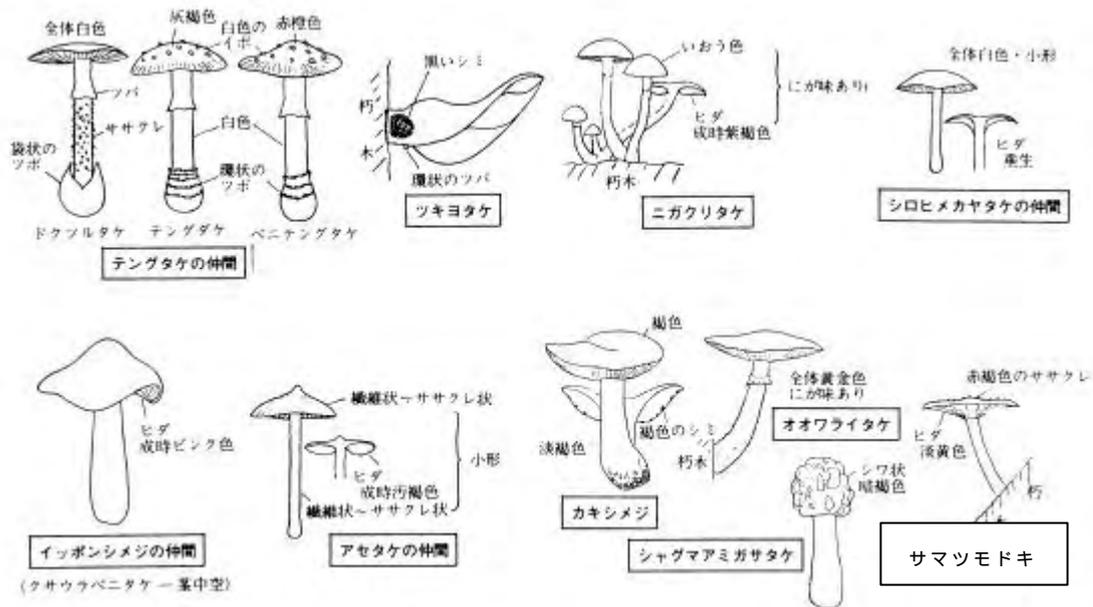


図 - 1 北海道の主要な毒きのこの見分け方

(主任林業専門技術員)